

宮崎大学同窓会連合会だより

vol.3

ごあいさつ



宮崎大学同窓会連合会
会長 佐々木 吉弘

「宮崎大学同窓会連合会だより第3号」発刊に当たりまして一言ご挨拶申し上げます。

「宮崎大学同窓会連合会」は、学部別同窓会の連携を促進し、母校の発展に一体となって寄与することを謳って平成21年4月に発足致しました。

私達、宮崎大学卒業生は、母校が益々発展し学問の殿堂として輝いていることを望んでいます。

その推進の為、同窓会連合会の意識固めを行い、会員相互の交流連携の推進を図ることが最も大切であると思います。

その一つが「同窓会連合会だより」の発行であります。会員交流の懸け橋となることを願っています。皆様の忌憚のないご意見ご指導を頂きながら、更に良い「同窓会連合会だより」に育てて行くよう努めて参ります。

もう一つ会員交流会として今年も「ホームカミングデイ」を開催致しますので是非お出かけください。

おわりに、宮崎大学が益々特色のある輝かしい大学となることを願ってご挨拶と致します。

各学部別同窓会の活動報告・お知らせ

教育文化学部同窓会(木犀会)

○新霊合祀慰霊祭

【日 時】 平成24年11月10日(土)

【会 場】 附属小学校

23年度からこの1年間に亡くなられた80名の卒業生(会員)を、船塚町旧キャンパスの招魂碑に合祀し、遺族39名・大学関係来賓・会員総勢145名の参加、遺族・同窓会員交えての会食偲ぶ会を行いました。

○母校創立128周年記念祝賀同窓会

【日 時】 平成25年3月2日(土)

【会 場】 JA・AZMホール

大学関係来賓・同窓会員164名の参加の下、母校への想いと同窓への絆を深める会としました。

・記念講演

教育文化学部 山田利博教授

・Exhibition

教育文化学部在学・卒業生「んまツアー」等によるコンテンツラリーダンス上演。※25年度は10月末、26年2月末に実施予定。



工学部同窓会

工学部では平成24年度に改組を行い、6学科から7学科へと変わりました。工学部同窓会としてもその改組に伴う対応を現在検討しているところです。また最近では、関東地区と北部九州地区では、各学科で実施していた同窓会を、複数の学科合同で開催するようになってきました。昨年を例にあげると、関東地区での合同同窓会では機械、土木、化学、電気電子、応用物理の5学科で開催し、約90名が集いました。また、北部九州地区での合同同窓会は、機械、化学、電気電子、応用物理の4学科で開催し、約40名が集まりました。今後この流れがさらに加速し、全学科の同窓生が集う工学部としての同窓会に発展すればと思っています。



農学部同窓会(船塚会)

《優秀学生の表彰》 平成25年3月22日の「卒業生歓送会」で平成24年度も、各学科から2名ずつの合計10名の優秀学生の表彰を行いました。これは、在学生への支援事業として、「農学部同窓会顕彰事業」と称して、平成21年度から行っているもので、農学部長に表彰対象者の推薦を依頼し、高妻達郎同窓会長から表彰状と副賞を贈りました。

ちなみに、24年度は、全員女性の受賞となりました。



宮崎医科大学・宮崎大学医学部同窓会(篠懸会)

○平成25年度 宮崎医科大学・宮崎大学医学部同窓会 総会・講演会・懇親会のお知らせ

第3回ホームカミングデイ同日に「医学部同窓会 総会・講演会・懇親会」を開催することとしましたのでご案内申し上げます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【日 時】 平成25年11月16日(土) 17:00～

【場 所】 ホテルJALシティ宮崎

【会 費】 5,000円 予定

【申 込】 9月に参加申込書類を送付致します。

<http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/alumni/> ← コチラをご覧ください。



第2回 ホームカミングデイ を開催しました!!

H24.11.17

第2回 ホームカミングデイを 振り返って

実行委員長
長瀬慶紀
(工学教育研究部)



第2回ホームカミングデイは平成24年11月17日に開催され、あいにくの天候にもかかわらず県内外から80名を超える卒業生を迎え、盛会の内に無事終了することができました。皆様のご協力にしてお礼申し上げます。

卒業生の皆様のホームカミングデイに対する認知度を上げ、行事として定着させるため、当分の間はホームカミングデイを毎年開催することとなりました。そこで、継続的な開催に向けた取り組みとして、ホームカミングデイ実行委員会の委員数を削減しました。幸い選出された委員は皆協力的でしたので滞りなく準備を整えることができました。また、参加者の半数は昨年に引き続き出席していただいた方です。継続的な開催には、新たな参加者を増やすとともに多くの方がリピーターとなっただけのための取り組みも必要だと感じました。

第3回ホームカミングデイは大学祭に併せて平成25年11月16日(土)に開催されます。皆様のご参加をお待ちしております。



平成24年11月17日(土)、83名の卒業生が母校に集い、懐かしい恩師や学友との親睦を深めました。ホームカミングデイは、様々な年代・学部卒業生が交流できるイベントとして、同窓会連合会と大学が連携して企画し、平成23年に記念すべき第1回が開催されました。そして今回が2回目となり、県内からの参加者だけでなく、遠くは関東から参加される方もおられました。また、当日は清花祭(大学祭)も行われており、学生の活気に満ちあふれた様子に、参加者は自身の学生時代を重ね合わせて懐かしんでいる様子でした。

歓迎式典

式典は講義室で行われ、大学の独特の味わいのある雰囲気でした。菅沼学長や長町同窓会連合会会長による歓迎の挨拶、各学部の同窓会長の紹介のほか、宮崎大学ブルースカイ合唱団も登場し、美しいハーモニーを披露しました。



学歌斉唱

宮崎大学ブルースカイ合唱団



各学部の同窓会長の皆様

左から、緒方会長(教)、長町会長(医)、藏元会長(看)、佐々木会長(工)、黒田副会長(農)



橋本 和実氏
(農学部卒業)



三重野 彰敏氏
(工学部卒業)

卒業生からのメッセージ

代表して2名の卒業生から、学生時代の懐かしい写真やエピソード、大学に向けたメッセージを披露していただきました。

特別講演

「太陽の国
宮崎からはじめるエネルギー改革」
～宮崎大学太陽光発電プロジェクトの概要～
講演者 福山 敦彦 氏

(工学教育研究部 准教授)

福山准教授による、太陽光発電についての講演は、参加者から、「身近なテーマで分かり易い!」「とても為になった!」「時代の先端の技術が分かり、大変勉強になりました!」と大好評でした。



おみやげも
バラエティー満載♪

プログラム

10:00～10:45 歓迎式典
10:45～11:00 休憩
11:00～12:00 特別講演
「太陽の国 宮崎からはじめるエネルギー改革」
～宮崎大学太陽光発電プロジェクトの概要～
講演者 福山 敦彦 氏
(宮崎大学工学教育研究部 電子物理工学科担当 准教授)
12:00～12:30 休憩
12:30～14:20 懇親会
14:30～16:00 キャンパス自由見学

懇親会



Daisy Girls
(チアダンス同好会)

オープニング
セレモニー



大学ならではの景品をかけた抽選会!
学長賞は、遠方からご夫婦で来られた卒業生でした★



生演奏

室内楽合奏団

懇親会は、学生サークル「Daisy Girls」と「もうくん」のコラボレーションによるチアダンスで華やかに幕を開け、宮大生協の皆さんが宮大で生産された食材を使って腕によりをかけて用意した料理を手し、皆さん楽しんでおられました。また、学生サークル「室内楽合奏団」の生演奏では、場内は一転、上品な空間となり、参加者を魅了しました。終盤の宮大グッズが当たるお楽しみ抽選会では、見事当選したラッキーな方へのインタビューも行われ大盛況でした。



卒業生
代表挨拶



児島 将康氏
(医学部卒業)



内田 聡氏
(宮崎師範学校卒業)



司会は、宮大の卒業生!!

UMK テレビ宮崎
榎木田 朱美 アナウンサー (教育学部 卒業)



記念すべき第1回目の司会を担当したご縁で再び2回目も司会進行役を仰せつかりました。前半の式典から後半の懇親会まで特に思い出深いのは、懇親会で行われた抽選会です。宮崎大学ゆかりの商品から学長賞まで多くの賞品が当たる抽選会。当選番号を読みあげて前に出てきていただいたのは、宮崎牛の品種改良の祖と言われる方でした。そこからは始まりだったんです。せっかくだからと私がつつい勝手にインタビューを始めてしまうと、「もっとすごい方がいらっしゃるんですよ」と次の方をご紹介され、そこから牛つなりのリレーインタビュー形式で次々とすごい方が登場...ながら、笑っていいもののテレフォンショッキング状態...。会場は感動と笑いに包まれました。でも、それだけ多くの凄いや方を輩出しているのが、ここ宮崎大学なんだと思いを新たにすることを覚えています。今後さらに多くの皆様に参加いただいて宮崎大学の未来につなげていただければと思います。

2013年も開催決定!!お楽しみに!!

お知らせ

第3回宮崎大学ホームカミングデイ

日時: 平成25年11月16日(土) 10:00～

場所: 宮崎大学木花キャンパス

※詳細については、同窓会連合会ホームページ及び各学部同窓会を通じてお知らせします。

卒業生レポート

卒業生の「今」に注目! みなさん、卒業後はどのような人生を送っているのでしょうか。
今回は、こちらの卒業生のみなさんにお話を聞きました!

三保友也さん (平成21年医学部看護学科卒業)

卒業し、現在宮崎大学医学部附属病院の5階東病棟に勤務しています。現在4年目の看護師として、日々患者さんの看護を行いながら、認定看護師などのキャリアアップを目指しています。まだまだ知識、技術ともに至らず、勉強の毎日です。今こうして勤務出来ているのも、学生時代にお世話になった先生方のご指導のおかげだと思っています。母校で過ごした思い出を胸に、これからも精進していきます。



榎本雄介さん (平成11年医学部医学科卒業)

平成21年に妻の故郷の延岡市大貫町で診療所を開業しました。医師不足に悩む地域住民の皆様から歓迎され、毎日のように地どの野菜や果実・魚介類の差し入れをいただき、この地の皆様の温かさ感謝する日々です。

診療所2階では「100円居酒屋」と称して地域の皆様との交流会(つまり「飲ん方」)を開いています。また、大相撲の合宿も誘致し、高見盛関とぶつかり稽古もしました。これからも「医者らしくない医者」として、地域社会と医療の新しいカタチを模索していきたいと思っています。



岩切軍典さん (昭和34年学芸学部英語科卒業)

72歳で始めた短歌が6年目となった。私の歌は陋屋の四畳半でふと思いついた事を一応歌の体裁にしただけのもので、「四畳半断想詠」と称している。毎週日曜には3首を宮日に投稿しているが、没になることの方が断然多い。しかし欠かすことなく続けている。新聞に載ると色々反響があって面白いが、私は教え子達へエールを送っているつもりである。

「出来るだけ教え子のアフター聞きたきに彼等は吾のビフォーを語る」



池田美奈子さん (平成15年農学部生物資源利用学科卒業)

私は現在、鹿児島県霧島市福山町にある『日本初』の黒酢レストラン 黒酢本舗「梅志田」に勤めています。

2万本の黒酢が入った壺、桜島と錦江湾が目の前に広がり、ショッピング・見学・食事ができる施設です。健康・美容の関心の高さからか、県外や、最近では海外からのお客様も多く来店されます。主に売店やレストランでの受付・案内係を行っています。

お客様の要望や希望はそれぞれですが、旅の良い思い出作りのお手伝いが出来るように心がけています。直接お客様より「ありがとう」と笑顔に毎日触れる仕事に遣り甲斐を感じています。『日本初』の梅志田のように、新しいことに挑戦し、輝ける女性を目標にしていきたいと思っています。



福井大介さん (平成15年工学部機械システム工学科卒業)

研究室の卒業生で、スズキで数々の名車を産み出された横内さんを追いかけて、バイク開発に身を投じ9年が経ちました。

リーマンショック以降バイク業界は大きく変化し、現在では趣向性の強いバイクより、生活するための経済性の高いバイク作りを楽しんでいます。と言いつつバイクの魅力は風を感じてなんぼの乗り物。プライベートでは、サンデーライダーとしてモトクロスレースに参戦しつつ、全日本モトクロスIA1クラスに参戦する島崎選手のメカニックを担当しております。去年は第8戦広島大会で表彰台に乗せてもらうことができました。



ご寄附のお願い

宮崎大学は歴史的節目を迎えます!

宮崎大学創立330記念事業~ともに新たな未来へ~

今後、より一層の大学改革を展開し、地域に根ざした大学づくりをあらためて進める契機とするため、4学部の歴史的節目を迎える平成26年に向けて、各学部の〇〇周年を合計した330(サンサンマル)を冠する「宮崎大学創立330記念事業」を実施することといたしました。宮崎大学のさらなる発展のため、皆様のご理解とご支援をお願いします!

詳しくは、330記念事業パンフレットまたはホームページをご覧ください。



ともに新たな未来へ

編集発行

国立大学法人宮崎大学同窓会連合会事務局 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
TEL(0985)58-2854 E-mail: dousou-rengo@of.miyazaki-u.ac.jp 平成25年6月発行

同窓会連合会ホームページ

宮崎大学 同窓会連合会

検索



大豆油を主成分としたインキを使用しています

2100

古紙配合率100%再生紙を使用しています